

「粘着」技術で人・暮らし・未来を拓く

(カモ井加工紙 株式会社)

会社概要(平成24年10月現在)

- 所在地:岡山県倉敷市片島町236
- 代表者:鴨井 尚志
- 資本金:2,400万円
- 売上高:83億円
- 従業員数:202名
- URL:<http://www.kamoi-net.co.jp/>

①事業概要

<マスキングテープ等の製造・販売>

大正12年に倉敷市で創業したカモ井加工紙はハエ取り紙を製造していたが、徐々に製品分野を広げ建築現場や自動車塗装の養生テープを戦後の早い時期から製造。工業用マスキングテープは強い粘着力、簡単に手でちぎれる、場所や素材を問わずキレイに剥がせる必要があり、技術的な試行錯誤を繰り返す中、一般ユーザーからの手紙をきっかけにマスキングテープの色の多様さ、重ね合わせたときの色の融合などを生かした一般向け商品「mt」ブランドが誕生。一般消費者向けのカラーラインナップを開発し、平成19年に「mt」ブランドとして販売開始。現在も「mt」のホームページではユーザーが「mt」で作った作品、アイデアを紹介するコーナーがあり、ユーザーの声が新たな商品開発に生かされている。

②海外展開概要

<欧米、オーストラリアへの販路開拓>

国内で人気を博した「mt」を海外市場にも投入する事を決断し、平成21年1月フランス・パリで開催された「メゾン・エ・オブジェ」に出展。この出展でフランスのバイヤーやメディアからの関心を集めた。

見本市で引き合いのあった世界各国バイヤーへのフォローアップを継続させ、Merciをはじめ、欧州や米国、オーストラリアの複数の有名インテリアショップとの直接取引をスタート。

③取組の重点(活用した支援策を含む)

平成21年1月の「メゾン・エ・オブジェ」にジェットロが企画した「和紙」をテーマにしたブースへの出展の際にバイヤーやメディアの関心を集め、「ELLE」や「Madame FIGARO」などの女性誌で取り上げられ、評判が一気に広まった。その後3月にジェットロ輸出有望案件発掘支援事業の支援企業となり、支援機関中にジェットロからは展示会出展へのアドバイス、海外での広報支援、商談や契約への助言が行われた。その後も継続的に「メゾン・エ・オブジェ」へ出展され、新たな販路開拓、新商品の提案を行っている。また、同社は海外要員を増やし海外販売体制の強化を図られ、海外販売に力を入れている。

④今後の事業展開について

「mt」の英語版ホームページには、海外から年2,000件の引き合いや、平成22年1月の「メゾン・エ・オブジェ」出展を機に地域ごとにディストリビューターを4社選定した他、台湾やタイ、韓国でも実績をつけ、ディストリビューションネットワークを拡大している。「メゾン・エ・オブジェ」には定期的に出展をしており、既存顧客への新たな提案を行っている。

販路のある国々において、個展やワークショップを積極的に開催し、新たな「mt」ファン獲得をおこなわれており、今後ますますの海外展開に期待をよせている。



(平成24年10月現在)

データ出所:日本貿易振興機構